◇専攻科保育専攻 主要科目の特長

科目	特長
保育学研究	待機児童問題の解消、延長保育、乳児保育、病児保育、休日保育、障害児保育等、ますます広がる保育ニーズが見られるこの現代社会の中に、我々の学びと大きな使命が存在する。こうした社会の動向や今日の子育て事情に目を向けながら、子どもにとってより良い保育のあり方や方法・課題について検討していく。
心理学研究	この講義では、本科で学んだ発達心理学、児童心理学での学びを基礎に、特定の研究者に焦点を絞った中身とする。子どもあるいは発達について、将来の保育者としての専門性を高めるためにも、深く考える場としたい。
幼児教育学研究	現在の保育形態が、どのように形成されてきたかについて知る。それによって、保育の方法や内容についても、どのような原理に基づいて選択され展開されているか理解できるようにしたい。また、幼児の活動欲求と保育者の働きかけの相互作用が成り立つ基盤、さらに、現代の保育をめぐる状況と課題についても考察する機会をもつことができるようにしたい。
保育実践研究 I	・幼稚園教育の基本である環境を通して行う教育の意義についての理解と実態を通して研究 ・教育課程の意義の理解と編成手順、評価についての研究 ・保育実践を行う上での留意点についての実践的研究
教育特別実習	・附属加古川幼稚園、須磨幼稚園において週4日間4ヶ月の実習を行う。 ・幼稚園教諭になるための心得を習得する。 ・幼稚園における年間、月間、週間等の指導計画を把握し、 園生活を知る。 ・子どもの実態を理解し、保育者としての実践力を習得す る。
修了研究 担当者名:藤井 惠美子·他	幼児教育理論について、購読を中心に研究を深める。幼稚 園教諭、保育士としての実践力を高めるために、幼稚園や保 育園並びに関係諸機関を参観、観察し幼児理解に努める。 また、教育者としての資質の向上を図る。その中から、自らの 「研究テーマ」を探っていくことを目的とする。

◇専攻科保育専攻 主要科目の特長

科目	特長
修了研究	研究テーマを考え、参考文献探しと、学生自らの研究課題に
担当者名:藤井 惠美子 •他	ついて検討する。